

第24回定期総会開催!

時の窓

全司法青年協は、8月29日(金)8月30日(土)の2日間、岡山県・倉敷市において、第24回定期総会を開催しました。全国から70名を超える青年が参加しました。

1日目の全体討論では、全司法青年協2014年度運動方針案(第1号議案)において、組織強化・拡大にむけた発言を中心に、各支部での執行体制、学習、教宣、レク活動のとりくみについて、多くの参加者から発言をいただきました。また、予算案を含む全ての議案は満場一致で可決され、今後1年間の運動方針を確立しました。

2日目の午前中には、「公務員バッシングの正体」をテーマに外部講師による学習会を開きました。普段では聞くことのできないお話を聞くことができ、大変勉強になりました。

私たち全司法の青年は、裁判所で働く青年が元気であることを目指して活動し、つながりを強めて明るく楽しくとりくんでいきます。

169号



2014/9/26



満場一致で可決
みんな一緒にガンバロー

全司法青年協

検索



～全体討論～

総会議長に岩本代議員（山口）、副議長に加藤代議員（岐阜）を選出して開会しました。開会にあたり、青年協議会を代表して井上議長があいさつし、続いて、来賓の全法務省労働組合宮坂書記次長、全司法本部門田中央執行委員長からあいさつをいただきました。

その後、濱田事務局長から全司法青年協2014年度運動方針案の提案が行われ、全体討論会が開始されました。

全体討論会では、代議員・オブザーバーのべ30名から発言があり、青年協の運動方針が確立しました。

【議長団】



左側が議長の岩本代議員（山口）、右側が副議長の加藤代議員（岐阜）です。
スムーズな進行ありがとうございました！



【井上青年協議長あいさつ】



全司法本部は、組織と運動を継承、発展させるとりくみとして、

- ①職場を基礎とした日常活動の充実、
- ②核（中心）となる組合員の育成、
- ③体系的な組合員学習の3つを掲げました。

私たちがこのとりくみにどう関与できるか、この定期総会を契機にみんなで考え、動き始めましょう！！

【濱田事務局長提案】

青年の組織が存在する一番の理由は、かけがえのない仲間を作ることです。仲間を通じて「つながり」を広げ、深めることで、何でも相談できる関係を作ることができ、それが青年を取り巻く環境改善に結びつきます。

青年活動の原点を説明し、存在意義を確認した上で、各課題に対すとりくみについて提案しました。



【組織の強化、拡大について】



大阪支部
佐藤代議員



岡山支部
宮本代議員



愛媛支部
島内代議員

新規採用者に対する具体的な活動として、「4月の歓迎会のみならず、懇親会などで横のつながりをつなげていった結果、組合に入ってくれた。」（大阪支部）、「継続的に自ら近づき、対話を実施し、興味を持ってもらった。」（岡山支部）、「お昼ご飯を食べながら組合の説明を実施。新規採用者と同じ出身の人を呼んで親近感をもってもらった。」（愛媛支部）など、複数の支部から報告がありました。

また、脱退防止のためには、青年がどんな活動をしているのかももっと周知させること、管内支部の青年に対するフォローを行い孤立化させないことなどの発言がありました。

青年の組織拡大のためには、未加入者への継続的な声かけが重要であり、青年の組織強化のためには、内側の基盤をしっかりと確立することが必要不可欠です。

いずれも信頼関係の構築がカギとなるので、引き続き対話を中心としたコミュニケーションの継続が重要です。

【学習活動について】

「年に一回、親支部と協力して未加入者も対象とした勉強会を実施。組合が何をしているのか知ってもらっている。」（愛知支部）

学習活動については、青年協としても非常に重要視しており、取り組みを強化しています。

青年独自の実施が難しければ、親支部との協力、また、青年協から講師を派遣することも可能ですので、各地区常任委員らに気軽に相談してください。

愛知支部
鎌崎代議員



【執行体制等について】

長野支部
佐藤オブ



「昼休憩に青年で昼食会を実施し、困っていることはないか聞いている。」（長野支部）

執行体制や機関運営については、「執行部だけに仕事を負担させず、執行部以外の青年層にも手伝ってもらっている。」（函館支部）

函館支部
森代議員



執行体制等については、各支部で実情が異なります。青年協常任を中心に、引き続き各支部の取り組みについて情報共有を図っていきますので、必要に応じて常任委員に相談しながら、活動をすすめて下さい。

その他レク活動や教宣活動についての報告をした支部もありました。

全体討論会では、各支部の状況を報告してもらっただけでなく、分からないことについて、みんなで情報を共有し、それに対するいろんな意見のもと解決することもできます。ここで得られたことを各支部での活動に活かしてください。

全国青年 友 好祭典2014開催！！

定期総会に続き、8月30日(土)～31日(日)にかけて「全国青年友好祭典2014」を開催しました。

友好祭典は、各地の青年が交流を図って横のつながりを強め、青年組織の活性化と組織強化・拡大をはかり、「次代を担う青年の育成」と「地連を越えた交流」を目的としています。

今回の友好祭典では、運動会や大交流会等を企画したところ、約170名もの青年が参加してくれました。

～ 運動会 ～



友好祭典1日目は、運動会 & 大交流会(チーム対抗戦)！

参加者約170名を8チームに分け、ヘルスバレーボール、借り物競走、玉入れ、綱引きの4つの競技をしました。



休憩時間を利用したウルトラクイズも実施！

最後は参加者みんなで集合写真！このあと、井上前議長をみんなで胴上げをしました！！



～ 大交流会 ～



お題は、全部で6問。

①ドラえもん②桃太郎③山本議長④ふなっしー⑤キリン⑥ミッキーマウス



画伯に選ばれた人に待っていたのは…和がらし入りシュークリーム&青汁でした！！

新旧常任もいただきました！！

みんなお疲れさま！！



夜の大会では、運動会の8チームごとにテーブルに座って交流を深めてもらいました。

また、イベントとして「絵心クイズ」を実施しました。

各チームから代表者1名を出してもらい、その代表者にお題の絵を描いてもらって画伯を選びます。

画伯に選ばれた人に待っていたのは…？



まずっ！



気になる優勝チームですが…

運動会の競技で獲得した得点(ウルトラクイズ含む)、大交流会の絵心クイズで獲得した得点を総合し、もっとも得点の高

かった **緑** チームが優勝しました！！

おめでとうございます！！！！

優勝したチームにはもちろん、各チームへは順位に応じた景品が贈呈されました。



友好祭典2日目は、みんなで一つの取り組みをして横のつながりを強めよう！という目的から、参加者全員で友好祭典の「友」を人文字で作成しました。

文字全体のバランスを調整するのが大変でしたが、みんなの心が一つになった瞬間、写真のとおり、見事に完成しました！

～地連別行動～

友好祭典2日目の午後は、地連別行動をしました。北海道、東北、東京は美観地区散策！

九州は陶芸の絵付



北海道地連



九州地連

写真がなくて・・・ごめんなさい。



近畿地連

近畿は美観地区散策と井倉洞窟！



中部地連



東北地連

中部は美観地区ウォークラリー、中国は美観地区フォトラリー！



中国地連

地連別行動では、美観地区散策などを通じて、各地連とも開催地である岡山県（倉敷市）をみんなで観る、食べる、体験することができました。



東京地連

四国は鷺羽山ハイランド！



四国地連

次号予告～時の窓170号～

青年協新体制発足！！
退任常任&新任常任
からのご挨拶